

南国中央支所管内より

ボール遊びがだいすき!!

ペット：ムサシくん(11)
飼い主：安松美貴さん

父親の散歩のお供にと、11年程前から飼い始めた柴犬のムサシくん。8年程前にアレルギーを発症して以来、通院と投薬で治療を続けています。「大事な家族。放っておくわけにはいかん」と、家族でサポートしています。

芸達者で大人しい性格のムサシくんは、雷が大の苦手。パニックで周囲の物をひっくり返すなど大暴れ！そんな時は優しく声を掛け、撫でてあげると落ち着きを取り戻します。

ボール遊びが大好きで、一度啜るとなかなか離さないムサシくん。田んぼでのボール遊びや自宅前の水路での水遊びなど、活発に過ごしています。これまでも犬や猫を飼った経験のある美貴さんは、「犬のおらん生活は考えられん」と笑顔で話します。



大杉出張所管内より

似たもの同士の小さな食事会

小松恵子さん(83)

18年間地域の民生委員として活躍され、現在180世帯くらいを受け持っている恵子さん。数年前より気心知れた同士で「チチナ口の会」を結成しました。「チチナ口の会」では、作る・食べることを大切に、災害時の保存食作りや昔懐かしい羽釜での炊飯など、料理作りや食事会を開催しています。

「今年は白瓜の粕漬がたくさんできた」と笑顔の恵子さん。クヌギの木を伐り、昨年からはじめたシイタケの収穫を心待ちにしています。

フレイルサポーターとして、フレイル予防のため欠かせない『規則正しい三食』、『無理のない運動』、『笑顔の社会参加』を進め、「身近な人をサポートしながら、元気に老いる努力をしたい」と笑顔で話します。



岡豊支所管内より

生涯現役！ やれるまで続けていきたい

高橋浩一さん(68)

南国市岡豊でキュウリと水稲を栽培している浩一さんは、地元の高校卒業後から家業の農業を継ぐために就農しました。現在、約35アールのハウスでキュウリを栽培。水稲は、コシヒカリを中心に南国そだち、ミルクQueenなどを栽培しています。

収穫したキュウリはハウス横の良心市でも販売しており、地域の方からは「鮮度抜群で美味しい」と大好評。「やっぱり食べた人に美味しいと言ってもらえると嬉しいね」と浩一さん。日々の作業は、従業員さんと一緒に行っており、労働力を考慮しつつ、周年で収穫できるように努めています。「生涯現役！ やれるまで続けていきたい」と、消費者の声を励みに熱心に取り組まれています。



小学生のお兄ちゃんに 憧れています！

植野結季斗くん(3)

小学校に通う兄のことが大好きな結季斗くんは“お兄ちゃんのは、一緒にやってみよう”とチャレンジする活発な男の子です。ケンカもあるけど仲良しな2人は、常に一緒に過ごしています。

アンパンマンやトーマス、ウルトラマンの他、兄の影響もあり乗り物が大好きな結季斗くん。恥ずかしがり屋な一面もあり、取材では緊張しながらもお気に入りのトミカの車（消防車やコンバイン、トラクター）を紹介してくれました。保育園では、ブロック遊びや三輪車を楽しんでおり、今年の夏はこんがり日焼けするくらいプールを満喫しました。

ご両親は「健康で思いやりのある子に育ててほしい」と、結季斗くんの成長を見守っています。

長岡支所管内より



みんなが集まれる場所として 作っていききたい

松岡幸博さん(写真左から2人目)
スタッフの方々

大豊町穴内地区にある『集落活動センターあなない』で、毎週日曜日に開かれている直販市。地域の施設を利用してなにかできないかと話し合い、営業を始めました。

店内では、新鮮な野菜や加工品のほか、店内で調理した軽食を販売。国道32号線沿いということもあり、県外のお客さんも訪れる人気の直販市です。近くには、現存する日本最古の道路トラス橋で、近代土木遺産に認定されている旧吉野川橋もあり、歴史を感じられます。

同地区活性化推進委員会の松岡幸博会長は「多くの方と交流ができて楽しい。町内の各集落センターと協力して大豊町の魅力を発信し、みんなが集まれる場所として活用していきたい」と笑顔で話します。

大杉出張所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



畜産の魅力語る川井さん

1 れいほく地域

人気YouTuberが農業体験！



高知県で活躍するYouTuber「ちゃがまらん」の2人が9月1日、土佐町の畜産農家の元を訪れ、農業体験を行いました。今回、お世話になったのは、同町相川地区で畜産を営んでいる川井規共さん。川井さんは、繁殖から肥育までを一貫して行う一貫農家で、褐毛和種と黒毛和種を300頭以上飼育しています。

ちゃがまらんの2人は、規共さんや父の高廣さんに教わりながら、哺乳バケツを使ったミルクやりと餌やりを体験。牛舎の掃除や出産間近の牛に装着する牛温恵と

呼ばれるシステムの見学も行いました。良質な牛を育てるには、「1頭1頭をしっかりと観察し、愛情もって育てることが大切」と規共さん。作業終了後には、道の駅土佐さめうらでバーベキュー。土佐あかうしを味わい、地域が誇るブランド牛をPRしました。

農業体験の様子は、9月26日に高知放送のeye+スーパー「ちゃがまらんの体験！発見！あぐりこうち」で放送された他、JAグループ高知のYouTubeチャンネルでも配信しています。



「非辛みシシトウ」をPRする山本さん

2 南国市地域

辛いシシトウ「非辛みシシトウ」大試食会！

高知県とJAグループ高知は9月17日、高知市のJAファーマーズマーケットとさのさとで「非辛みシシトウ」の試食会を開き、生産者や関係者らが新品種のシシトウをPRしました。

試食会では、JA高知県南国市園芸女性部が「シシトウのペーコン巻き」の試食を用意し、振舞いました。また、隣接するとさのさとアグリコレット内の飲食店では、シシトウを使った限定メニューも提供されました。

県内では、21件の農家が同種を栽培。南国市のシシトウ生産者、山本修平さんも今作から試験栽培を始めました。山本さんは「辛味果の発生がなく子どもでも安心して食べられるので、学校給食での提供も可能。知名度を上げて、飲食店やスーパーなど販路拡大にも努めたい」と期待を語りました。

同種は、県農業技術センターが10年かけて研究、開発に取り組んだ辛いシシトウ。県が愛称を募集しており、この日は応募用紙とサンプルも配布しました。投票の結果は、来年の夏に発表される予定です。

3 れいほく地域

フレッシュミズ料理講習会



完成した「土佐あかうしのたたき」

JA高知県女性部れいほく地区フレッシュミズ部会は9月3日、部長、副部長の3人が地域の特産品である土佐あかうしを使った料理を調理し、撮影を行いました。

この活動は、「第16回中四国地区JA女性組織フレッシュミズ交流会」の体験交流の場で流し、交流を深めることが目的。部員らは、協力しながら、「土佐あかうしのたたき」を調理し、地元の特産品をPRしました。

同日28日にWebで開かれた同交流会では、「母から子へ伝えたい地域の味」をテーマに中四国の9県が作成した動画を視聴する体験交流などで親睦を深めました。

4 南国市地域

「農協の森」を綺麗に清掃



清掃で綺麗になった農協の森

JA高知県女性部南国市地区は9月9日、高知市春野のJA教育センターに隣接する「農協の森」を清掃しました。この活動は、景観保全を目的に県内のJAが持ち回りで実施しているもの。この日は女性部員や青壮年部員JA職員ら19人が参加しました。

部員らは、協力して草引きやごみ拾い、枯れ葉を収集。1時間ほどの作業で、見違えるほど綺麗になりました。

「農協の森」は、JA高知中央会の創立30周年を記念してつくられ、敷地内には協同の精神と未来農業への希望を次世代に伝える「農協青年婦人希望の像」が建立されています。

5 れいほく地域

土佐の豊穡祭出店！



土佐あかうしをPRした「とさのさと実りの感謝祭」

れいほく営農経済センターは9月23、24日の2日間、高知市のJAファーマーズマーケットとさのさとで開かれた「土佐の豊穡祭2022 とさのさと実りの感謝祭」に出店しました。イベントでは、土佐あかうしの牛串を用意し、2日間で300本を販売。23日には、JA高知県女性部れいほく地区フレッシュミズ部会の小笠原美幸部会長も参加し、幻の和牛 土佐あかうしの魅力を発信しました。

イベント会場では、水晶文旦や西山さんときなどの農作物の他、JA女性部手作りの田舎寿司などの販売ブースが並び、訪れた来店客で賑わいました。

6 南国市地域

新規加入者説明会



説明会に参加する新規加入者

JA高知県の直販所「かざぐるま市」と「風の市」は9月6日、南国営農経済センターで新規加入者説明会を開きました。新たに出荷を希望する方を対象に開催された説明会では、出荷規則や生産履歴の記載方法などを確認した後、各直販所で商品の陳列やバーコードの発券の仕方を見学しました。

今年の新規加入申込みは、「かざぐるま市」で7人、「風の市」で9人の計16人。加入者は生産履歴を提出後、随時出荷を開始するため、両協議会の会長は、消費者の期待に応えられるよう安心・安全な農作物を出荷していくよう呼びかけました。

えいのう〜

役立つ! 得する! 情報

れいほく地域より

れいほく営農経済センター 営農販売課 0887-82-2803

土壌病害対策を行いましょう

連作、害虫の繁殖、塩類集積などは、生育不良や土壌病害を招き、収量の大きな減少に繋がります。土壌病害は栽培期間中に効果的な対策がないので、作付け前に対策を行きましょう。

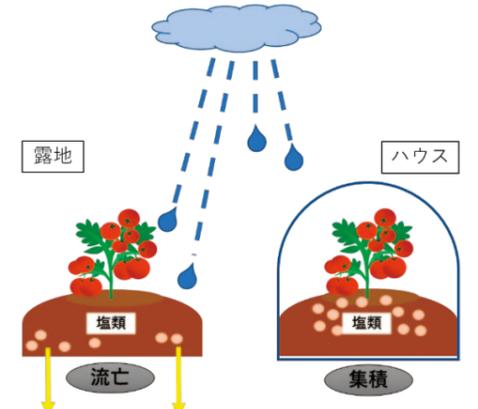
①土壌消毒

- 土壌燻蒸剤**…作付け前に、薬剤を使って消毒します。薬剤の使用法を確認してから使用してください。処理から定植までの期間が短いと、障害が発生する場合がありますので注意しましょう。
- 太陽熱消毒**…ハウスを複数所有されている方は、順番に夏期の太陽光を利用して地温を上昇させ、土壌病害虫を死滅させます。
 - 土壌に十分に水を入れます。水分が少ないとフィルムを被覆しても温度があがりません。
 - 透明フィルムで被覆する（7月下旬～8月下旬の20～30日間）。※病原菌の死滅には40～45℃以上の地温が14日間以上必要。
- 土壌還元消毒**…「太陽熱消毒」よりも低温（平均気温15～18℃）で効果が現れます。
 - フスマや米ぬかなど、分解されやすい有機物を混和します。
 - 耕耘、畦立てをかん水やフィルム被覆前に行っておけば、処理後の作業が軽減されます。
 - 土壌全面を透明フィルムで被覆します（散水後に被覆作業が困難な場合には、あらかじめかん水チューブを敷設しておきます）。
 - かん水チューブ等を使用して、十分かん水します。
 - 処理3～5日後に「どぶ臭」がしてくれば還元化が進んでいます。
 - ハウスを閉めきって温度を上げ、3～4週間後に除去します。
 - 処理後にフィルムを除去し、土壌を酸化状態に戻します。

②ハウス栽培土壌の塩類集積対策

ハウス栽培では、作物に吸収されなかった肥料成分は雨で流亡しないので、土壌に徐々に蓄積されて根傷みや土壌病害虫が発生する原因となります。栽培終了20日前には追肥の施用を終了し、栽培終了後には被覆資材を除去し雨にあてる、水が確保できるほ場では湛水状態にするなどの対策が効果的です。緑肥（ソルゴー等）を栽培して吸肥させることも効果が期待できます。

また、作付け前には土壌分析を必ず行い適正な量を施用しましょう。



GAP 掲示板 vol.31 番外編 れいほく地域

残渣は早めに処分しましょう!

残渣は早めに、ほ場外へ持出して処分しましょう。残渣を長期間放置することで、病害虫を来作に持ち込む危険性があります。また資材等も洗浄し衛生的に保ちましょう。

南国市地域より

南国営農経済センター 営農指導課

0881-86312415

果樹の剪定

果樹の剪定

剪定は、樹全体に光を行き渡らせ、成長と結実のバランスを整え、より管理しやすくするために必要な作業です。また、剪定することにより風通しが良くなり、病害虫の発生を抑制する効果も期待できます。剪定が適切でないと隔年結果や病害虫のものとになります。



南国営農経済センター 営農指導課 山本 誠

短く切り詰めても実がつきます。ウメやモモなどは葉芽と花芽が明確に分かれており、花芽（ぶつくりと膨らんだ芽）が残るように剪定を行います。

剪定の種類

- 切り返し剪定**
枝の途中で切る剪定です。切断部付近の芽から強い新梢が発生しますが、花芽はつきにくくなります。主に栄養生長を促進するので樹勢の落ち着いた樹を中心に行います。
- 間引き剪定**
枝の基部から切り落とす剪定です。込み合った枝を除くことで、風通しや、日当たりが良くなり作業性も向上します。生殖生長を促進するため、花芽をつけやすくなりたい場合に行います。

剪定を行う時期は、品目ごとに適切な時期があります。

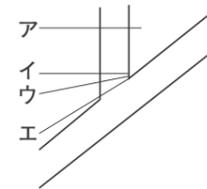
品目ごとの剪定期

ウメ	11～12月
ブドウ、キウイなど	12～1月
カキ、モモなど	12～2月
ミカン他カンキツ類	3～4月

剪定の注意点

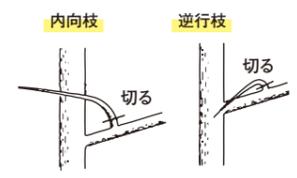
- 切り返し剪定の場合は、芽の直上で切り返します。
- 間引き剪定は、枝の分岐点で切ります。
- 切り口は最小の面積になるようにします。

- ア…切り口から元にかけて枯れる。
- イ…切り口から水がたまり腐る。
- ウ…最適
- エ…切り口の面積が広がってしまふ。

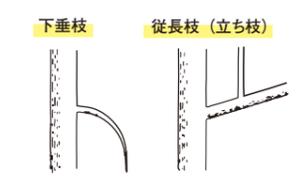


剪定で除く枝

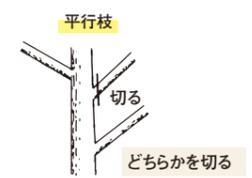
- 車枝…近くから何本も枝が出ている
- 三又枝…左右の枝が貫いて見える様な2つの枝
- 平行枝…複数の枝が平行に伸びてしまっている枝
- 徒長枝…主枝の途中から直立している枝
- 下垂枝…下向けの弱い枝
- 逆行枝・内向枝…幹に向いて生えている枝



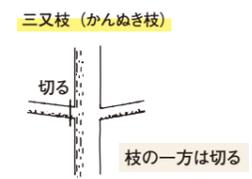
生育を妨げ、日照を悪くするのでただちに切る



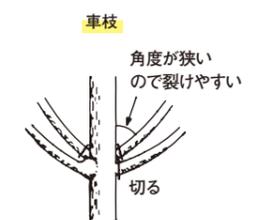
他の枝の妨げにならないければ、すぐに切らず、結果させてから切るか、側枝の更新などに利用することも



どちらかを切る



枝の一方は切る



角度が狭いので裂けやすい

主枝の分岐部にできやすいが、節位を空けて分岐させる。早めに1本に整理する

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

黒潮町のグリーンレモンは何年前か前から気になっていて、黒潮町に行った時はジュースを飲んだりしています。スイーツの会社に勤めているので、いつか黒潮町のレモンを使った美味しいおやつを作りたいです。

(三和支所・47歳)

▼道の駅で販売されている「黒潮レモネード」美味しそつでした。果汁が多く、香り高い「黒潮グリーンレモン」を使いなスイーツも美味しそつですね！

みんなの広場やれいほく寺子屋などで嶺北地域の良いところが紹介されていて、地元民としてはとても嬉しい限りです。胸を張って良いところに住んでいることを誇りに思います。ますます発展して欲しいと思います。

(れいほく支所・64歳)

▼女性部さんを始め、多くの方が地域を盛り上げていこうと活躍されています。広報紙で紹介しきれなかった活動は、JA高知県のHPでも紹介していますので、また見てみてください！

特集が良かった。「日本のグリーンレモン産地を目指す」このチャレンジ精神がすごい！！

(大杉支所・70歳)

▼栽培技術や知名度など何もなしのところから始まった「黒潮グリーンレモン」。地域全体で産地化を目指していること、町や県、JAなどが協力して取組まれていることを知り、「使うとレモンの概念が変わる」の一言が印象的で試してみたいと思いました。

旬な野菜を使った料理をいつも楽しみにしています。時々、挑戦もしています。

(日章支所・73歳)

▼「うちの台所」は、「こんなレシピもあったんだ！」と驚かされることが多いです。これからもレシピを活用してみてください。感想もお待ちしております。

いつも最初に見るのが輝け！新農人です。若い人が頑張っているのが嬉しいです。れいほくのことたくさん紹介されていて良かったです。

(本山支所・68歳)

▼県内で就農し、前向きに取組まれている皆さんは眩しく輝いていきます。みなさんで応援していきましょう！

短歌紹介

◆金婚の 式典流れ 涙する

◆贈り物 欲しいと思ひ パズル解く

◆いつの間に 後期高齢 われ寂し

(本山支所・74歳)



南国

「高知県農業協同組合 南国市無料職業紹介所」へ登録しませんか？

「無料職業紹介所」は、農繁期などで人手が必要になる組合員と農業のお手伝いをして収入を得たい方を繋ぐ事業です。

求人希望される方

求人者は組合員の方で、農業に関する求人のみを対象とします。それ以外の求人受付はできません。

※詳しくは、下記お問い合わせへご連絡ください。

お問い合わせ先

南国営農経済センター
営農指導課 担当：山本
(TEL：088-863-2415)

求職希望される方

農作業の経験がない方や小さいお子様がいる方、家族の介護などで時間に制限がある方でも、農家の方が親切に教えてくれますので、安心して働けます。

南国

廃棄農薬・農薬空容器の回収

廃棄農薬と農薬空容器を回収します。下記の回収場所へご持参ください。なお、手続きには印鑑（認印可）が必要です。必ずご持参ください。

日程・場所 令和4年12月5日（月）久礼田支所
12月6日（火）南国南部資材店舗
12月8日（木）十市経済課
12月9日（金）南国倉庫前

時間 午前9時～正午まで

対象 農薬空容器 ※ポリ容器は十分に洗浄し、キャップと容器本体を別々にしてください。

- ①ポリ容器②臭化メチル空缶
- 廃棄農薬①廃油…乳剤、液剤、クロールピクリン、空ガラス瓶、不用品、シアン化合物、水銀含有物
- ②汚泥…粉剤、粒剤、水和剤、くん煙剤、アルミ袋、不用品、水銀含有物

※水銀含有物（空容器含む）・臭化メチル（中身入）は別途料金となります。

お問い合わせ先 南国営農経済センター購買課（TEL：088-863-2413）

南国

直販所「かざぐるま市」で 第2回！ガラガラ大抽選会開催します！

直販所「かざぐるま市」で、日頃の感謝を込めてガラガラ大抽選会を開催いたします。期間中に同直販所での買い物500円毎に補助券を配布。配布される補助券を集めて、豪華景品ゲットのチャンス！さらに、今年は「あぐり食堂ほっと」でのお食事500円毎にも補助券を配布いたします。期間中に両店で配布される補助券を集めて、ガラガラ大抽選会に参加しませんか？

※補助券4枚で1回の抽選が可能です。

※抽選会当日は、補助券を必ずご持参ください。

補助券配布期間 令和4年11月1日（火）～
令和4年12月18日（日）の午前中まで

抽選日 令和4年12月17日（土）、
令和4年12月18日（日）の2日間

抽選時間 両日ともに9：00～15：00まで

※詳しくは、下記までお問い合わせへご連絡ください。

お問い合わせ先 南国営農経済センター組合員課
担当：楠瀬・千葉（TEL：088-863-2416）